

介養協第96号
令和6年2月20日

介護福祉士養成施設 代表者 殿
教務主任 殿

公益社団法人日本介護福祉士養成施設協会
会長 澤田 豊

令和6年能登半島地震の発生に伴う1.5次避難所への教員等の派遣について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から協会の運営につきましては、ご支援、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

現在、石川県庁において、令和6年能登半島地震において被災し、避難が長期化する被災者を金沢市以南に避難させるため、金沢市内に1.5次避難所を設置し運営が行なわれているところですが、

厚生労働省では、これまでに、ニーズの増加している1.5次避難所に対して、介護職員等の派遣を行ってきましたが、引き続き、1.5次避難所での要配慮者へのケアのため、介護職員等のニーズが更に高まることが予想されることから、ニーズに応じて機動的に対応できるよう、人的支援（介護福祉士など介護の知見を有する者）の体制を整備していく必要があるとのことです。

このため、今般、厚生労働省社会・援護局福祉基盤課より別添のとおり1.5次避難所における介護の業務を担っていただける方（介護福祉士だけでなく、例えば、看護師の資格をお持ちの方も含む。）の確保・派遣にできる限りのご協力をいただけるよう当協会あて依頼がありました。

当協会としても、被災地支援のために、ニーズの高まる介護職員等について人的支援に協力する必要性を強く感じているところです。

つきましては、別添依頼文書別紙の厚労省社会援護局・福祉基盤課からの【ご案内】にご留意の上、ご協力いただける養成施設におかれましては、別紙2の登録票（エクセルシート）をご登録いただける職員の方ごとに作成いただき、学校単位で取りまとめて当協会事務局までメールにより送付をいただきたくお願いいたします。

【送付先アドレス】 chousa@kaiyokyo.net

【問い合わせ先】

公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会
事務局 山田、岩崎

TEL：03-3830-0471 fax：03-3830-0472